

平成28年度 各務原市 市民意識調査 【結果報告書・概要版】



調査の目的

この調査は、市民の皆さまのまちづくりに対する意識、活動の状況などをお聴きし、現状を把握させていただくことで、今後の市の取り組みの参考とすることを目的として実施しました。また、合わせて、若者の意見を抽出するために、中高生の方にも同様の調査を実施しました。

調査の実施概要

- 調査対象者 無作為に抽出した各務原市にお住まいの18歳以上の方3,000人
中高生の方500人
- 調査期間 平成28年5月23日～6月6日
- 回収方法 18歳以上市民：郵送による配布・回収
中高生：学校を通じた配布・回収
- 回収結果 回収数 18歳以上市民：1,265（回収率42.2%）
中高生：417（回収率83.4%）

平成28年8月

各務原市

調査報告書の見方

「N」について

グラフ中の「N」とは、Number of Cases の略で、各設問に該当する回答者総数を表します。

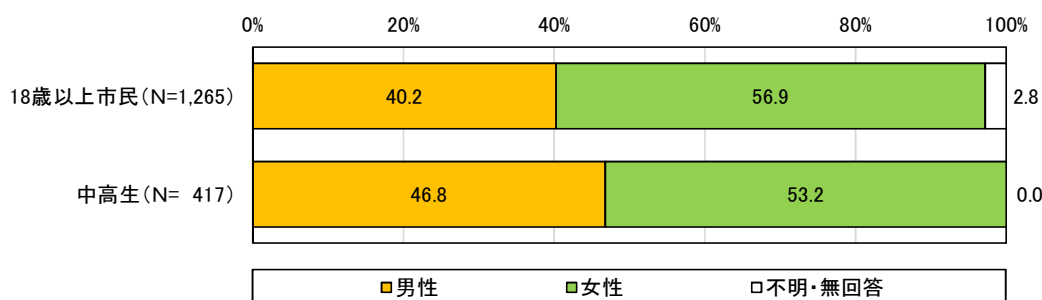
「%」について

グラフ中の「%」は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、単数回答の設問（1つだけに○をつけるもの）であっても、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合（あてはまるものすべてに○をつけるもの等）は、「N」に対する各選択肢の回答者数の割合を示します。

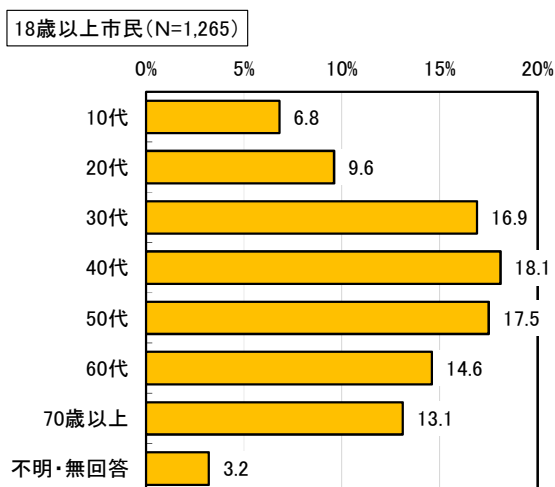
1 回答者について

18歳以上市民の回答者の性別は、女性がやや多く、年齢は30代から50代が多くなっています。また、回答者の居住地区は「鵜沼地区」が最も多くなっています。

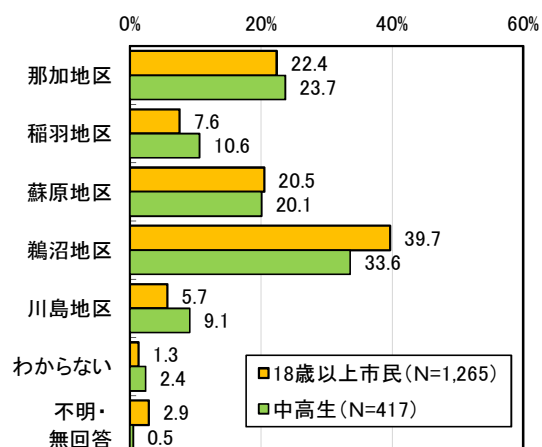
問1 回答者の性別



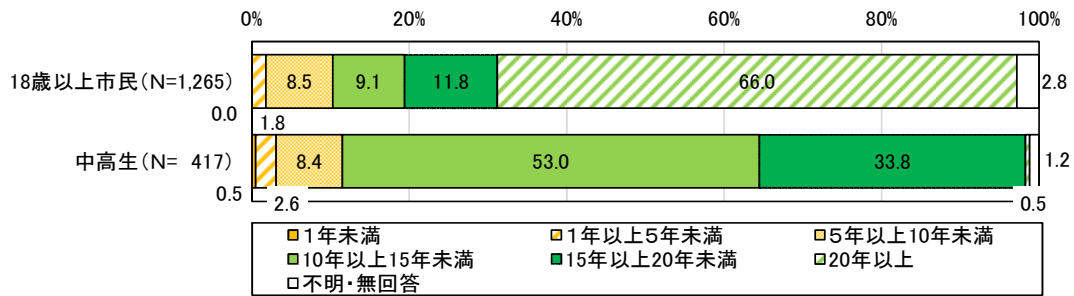
問2 回答者の年齢



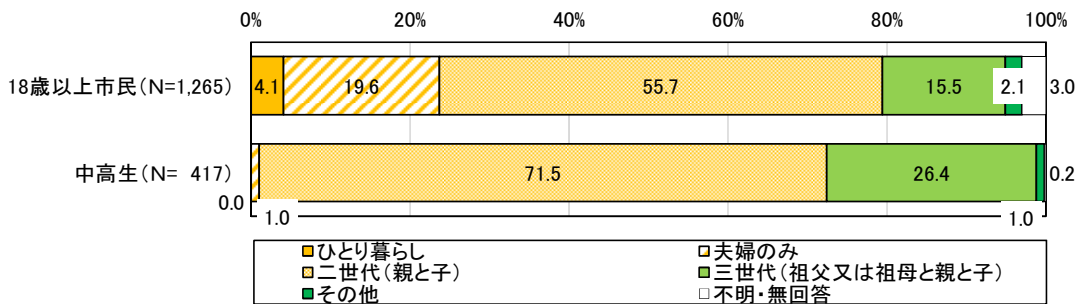
問3 回答者の居住地区



問4 回答者の居住年数



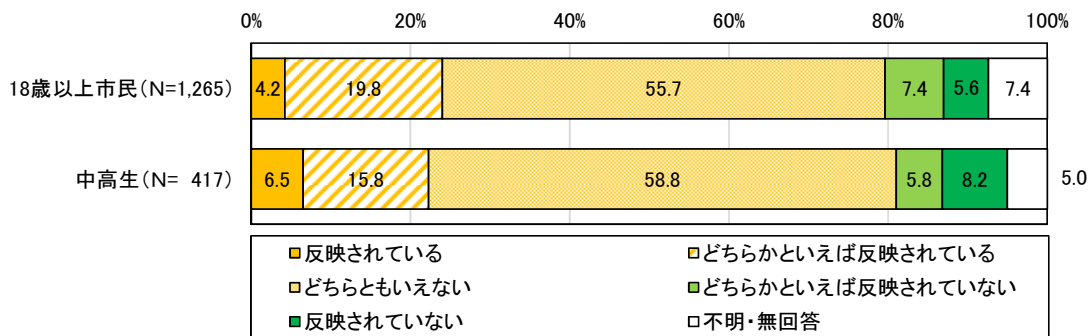
問5 回答者の世帯構成



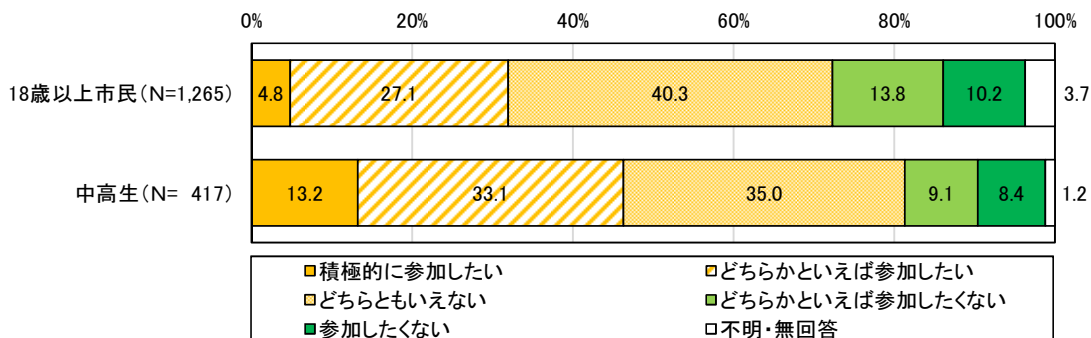
2 市民協働について

まちづくり活動への参加意欲は、18 歳以上市民よりも中高生の方が高くなっています。また、市から発信される情報に対しては、18 歳以上市民の方が「わかりやすい」と答える割合が高くなっています。

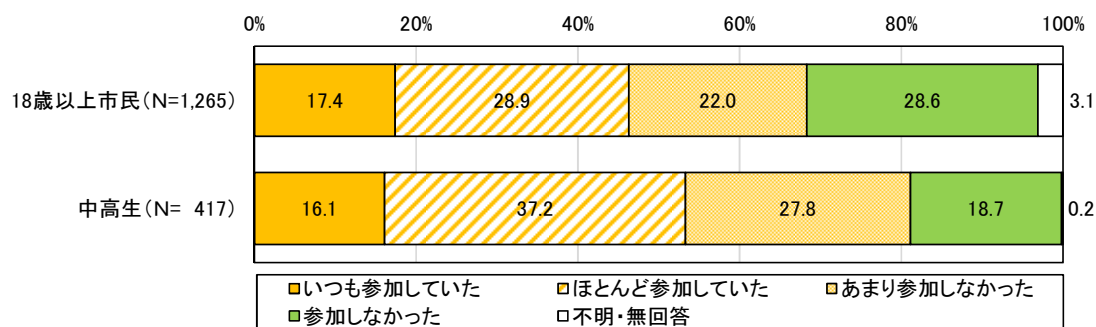
問6 市民のアイデアが市政に反映されていると思うか



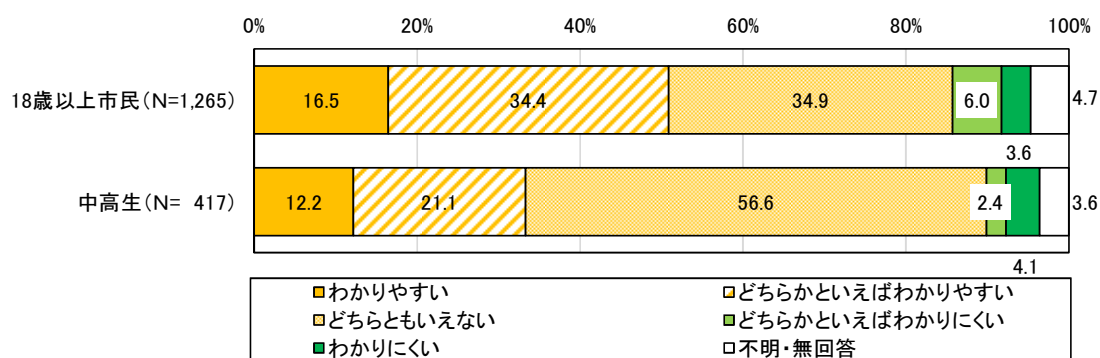
問7 まちづくり活動に参加したいか



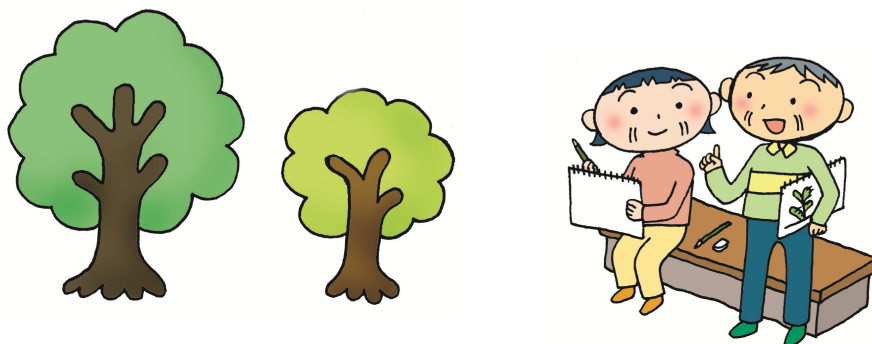
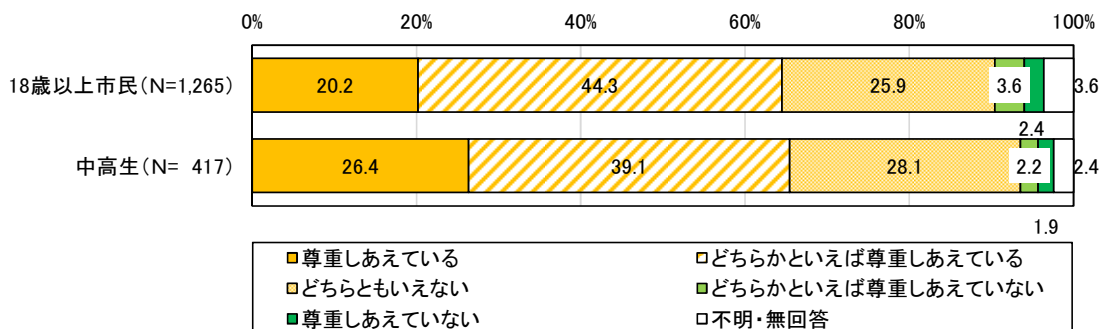
問8 1年以内に地域の行事に参加したか



問9 市から発信される情報がわかりやすいと思うか



問10 まわりの方と人権を尊重しあえていると思うか

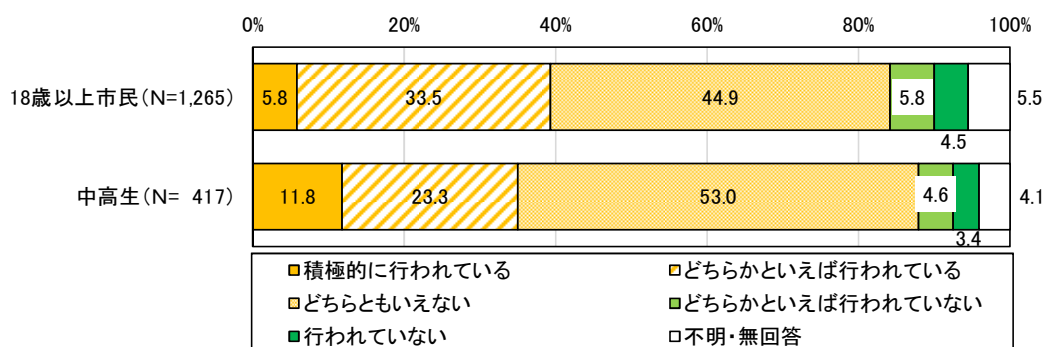


3

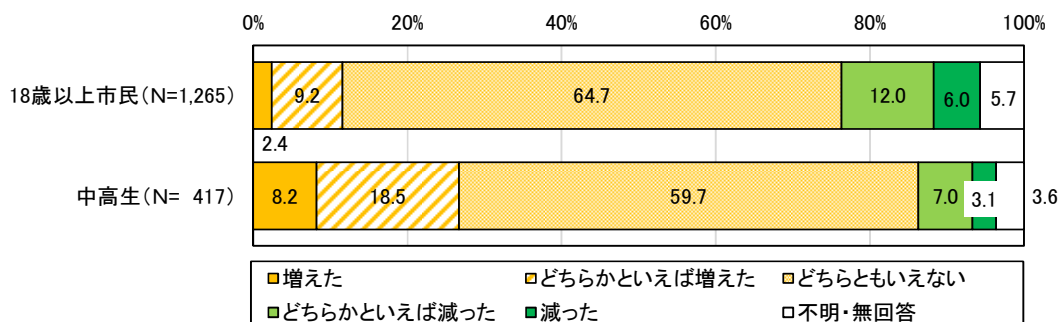
教育・文化・スポーツについて

「身近にスポーツに親しむ機会がある」や「週1回以上運動している」などのスポーツ・運動に関する項目では、18歳以上市民よりも中高生で割合が高くなっています。

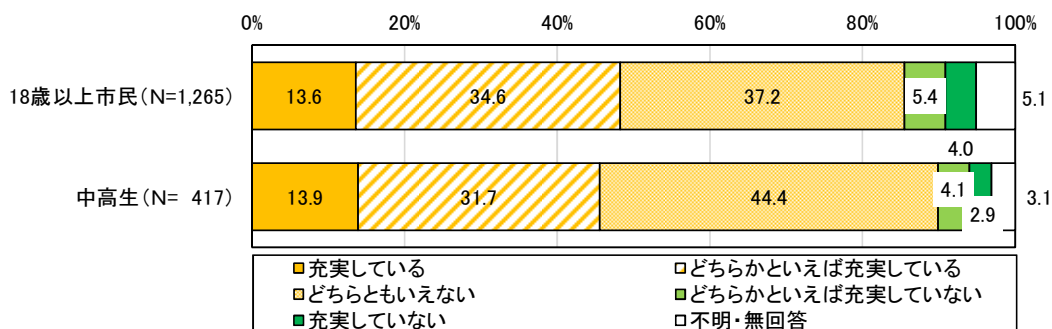
問11 地域で青少年の健全育成が行われていると思うか



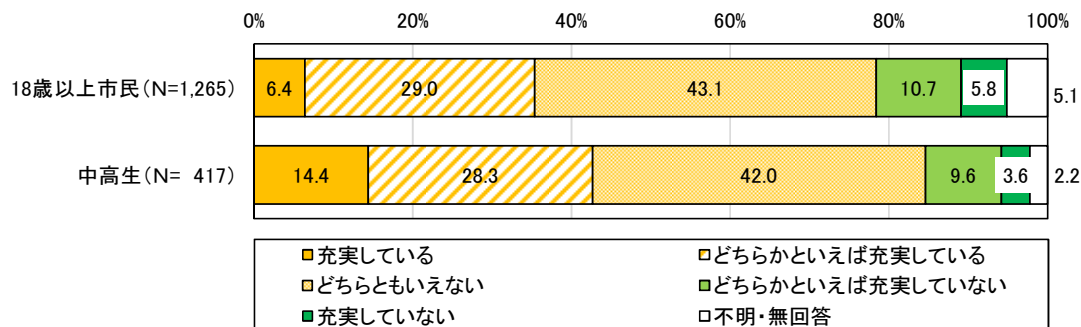
問12 自主的な活動に参加する青少年が増えたと感じるか



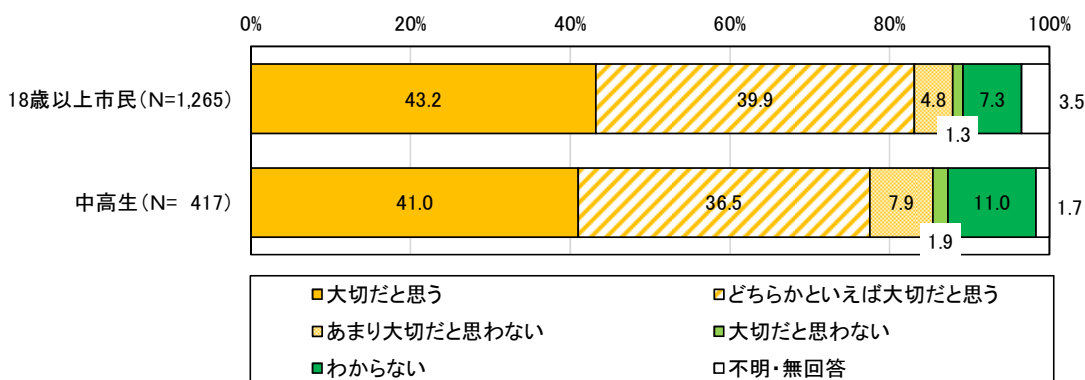
問13 身近に学べる機会が充実していると思う



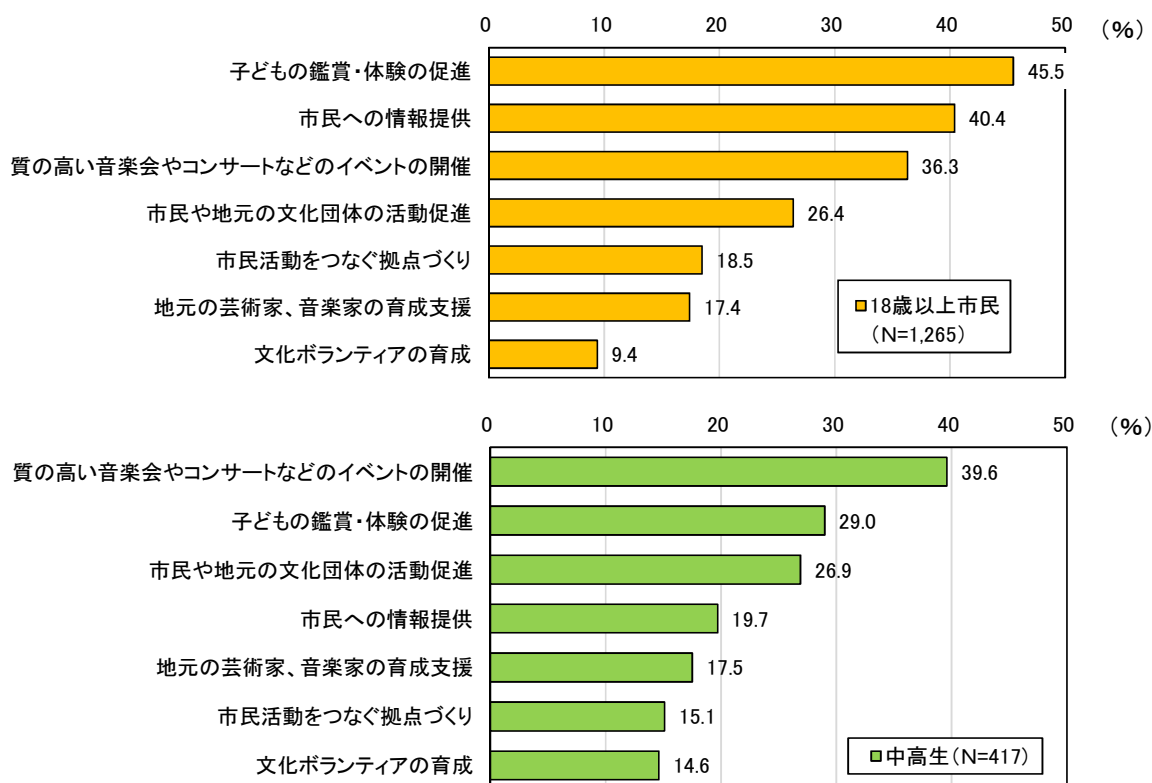
問 14 芸術や文化に親しむ機会が充実していると思うか



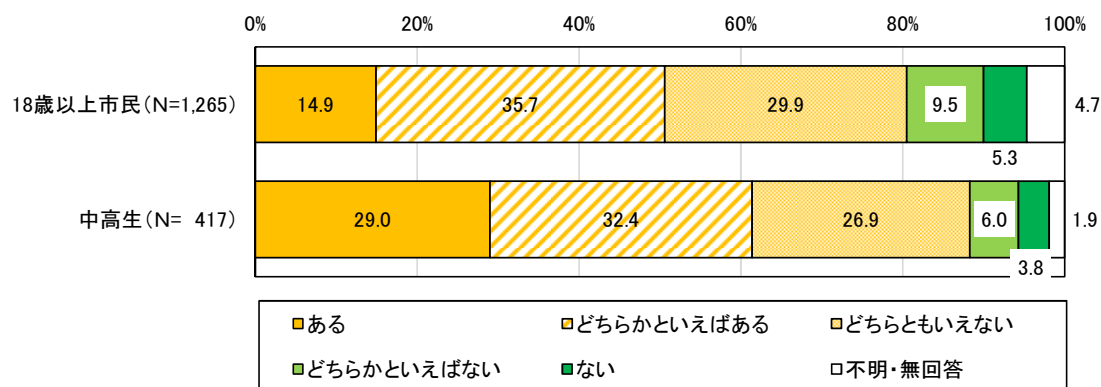
問 15 豊かな生活を送るために文化は欠かせないものだと考えるか



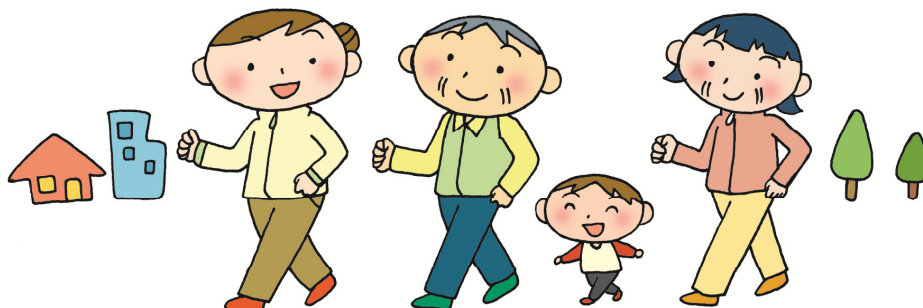
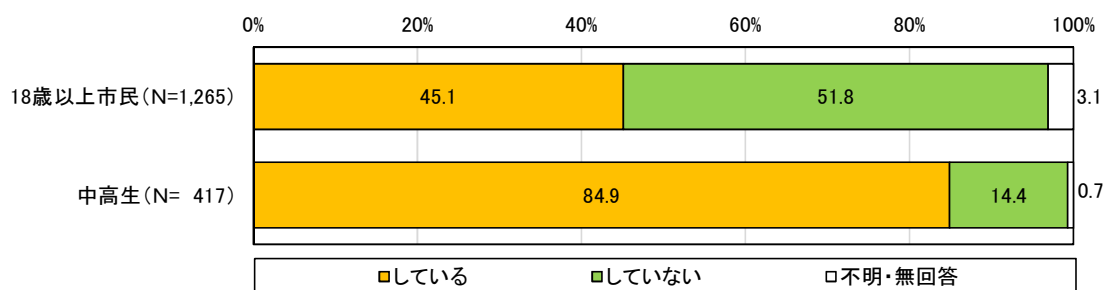
問 16 市が芸術・文化において、力を入れるべき取り組みは何だと感じるか（上位7位まで抜粋）



問 17 身近にスポーツに親しむ機会があると思うか



問 18 週に1回以上運動をしているか

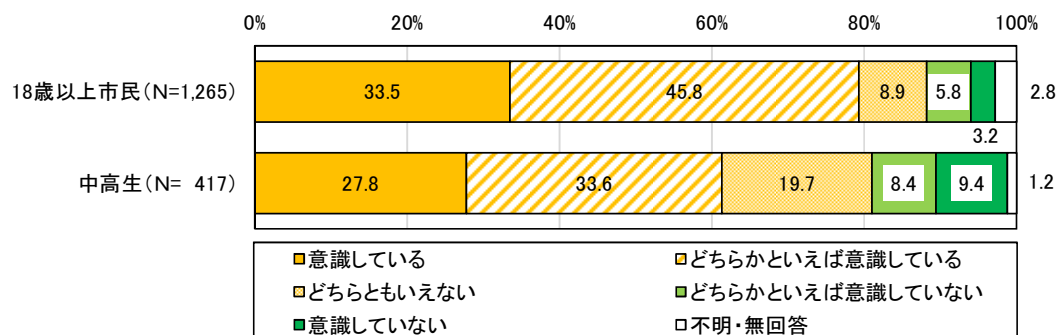


4

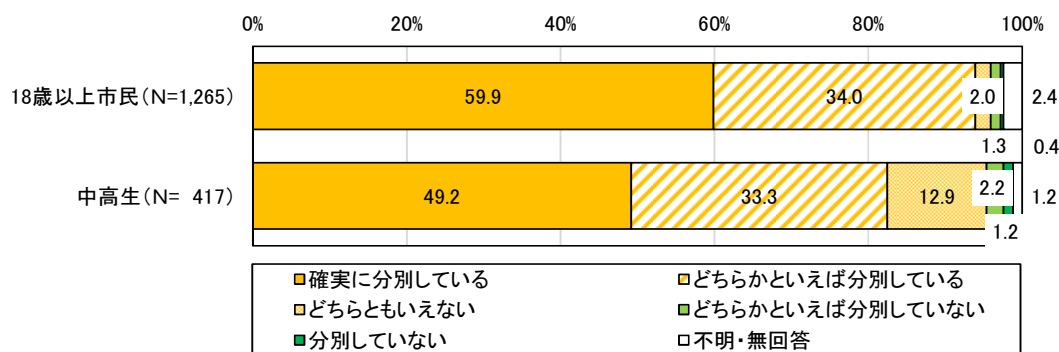
環境について

「日常生活における環境問題への意識」や「ごみの分別」、「家庭でできるCO₂削減への取り組み」において、いずれも18歳以上市民の方が中高生よりも意識している割合、行動している割合が高くなっています。

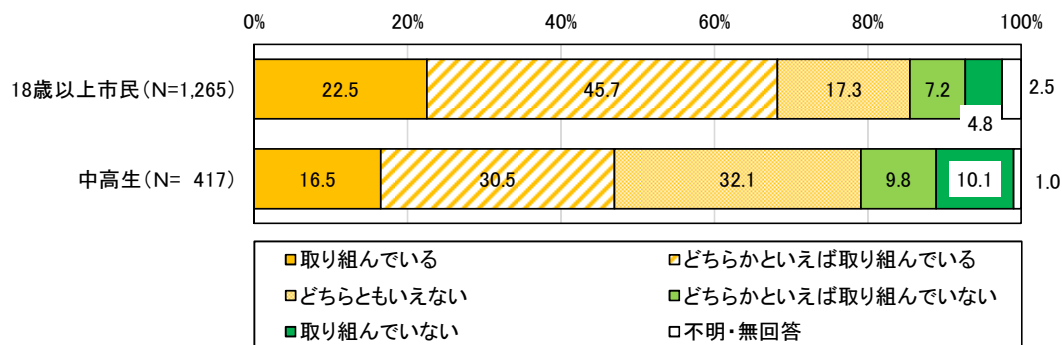
問19 日常生活において環境問題を意識しているか



問20 ルールを守って確実に分別してごみを出しているか



問21 家庭でできるCO₂削減に積極的に取り組んでいるか

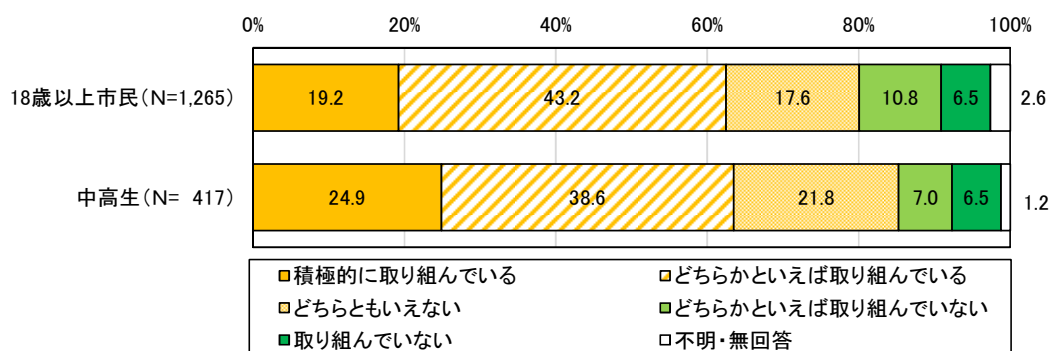


5

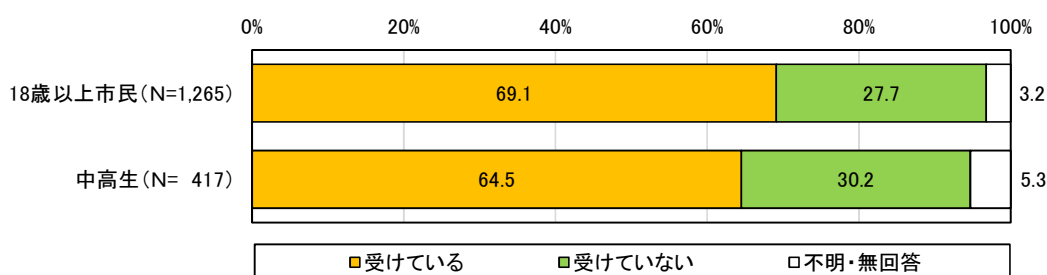
保健・医療について

保健・医療に関しては、18歳以上市民・中高生に大きな差はありません。

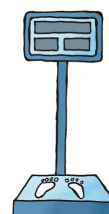
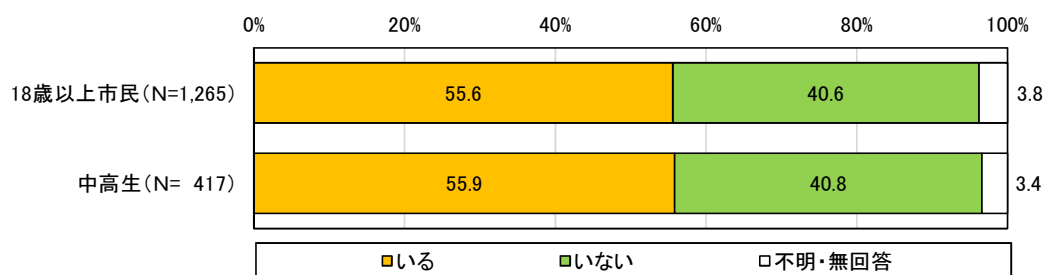
問22 健康維持のための取り組みをしているか



問23 1年に1回、健康診査（健康診断）を受けているか



問24 かかりつけ医がいるか

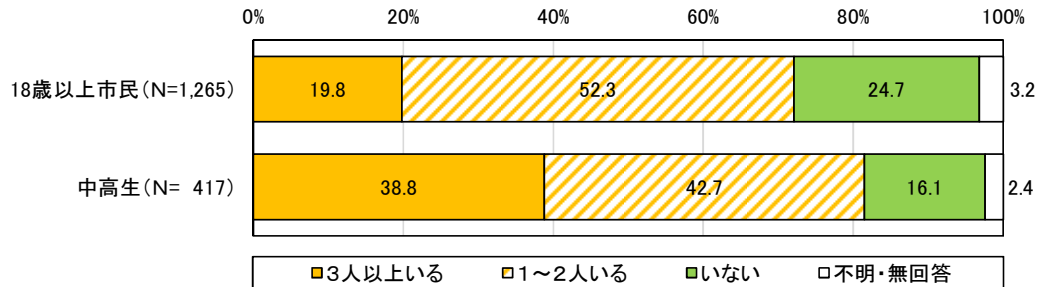


6

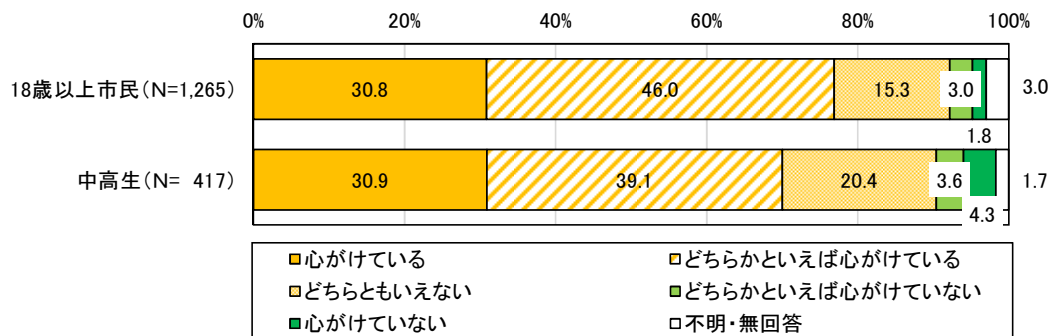
福祉・社会保障について

18歳以上市民よりも中高生の方が、老後も安心して暮らせると感じています。また、中高生の方が、公共施設等が高齢者や障がい者にとって利用しやすいと感じています。

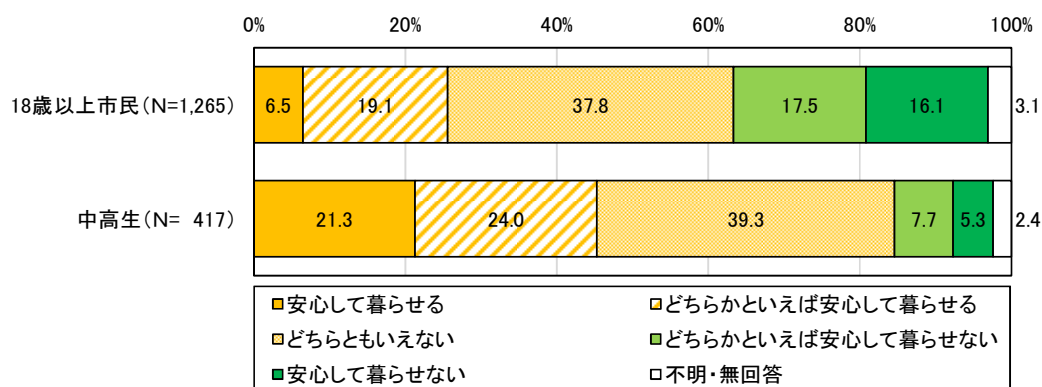
問25 困った時に、隣近所で助けてもらえる人があるか



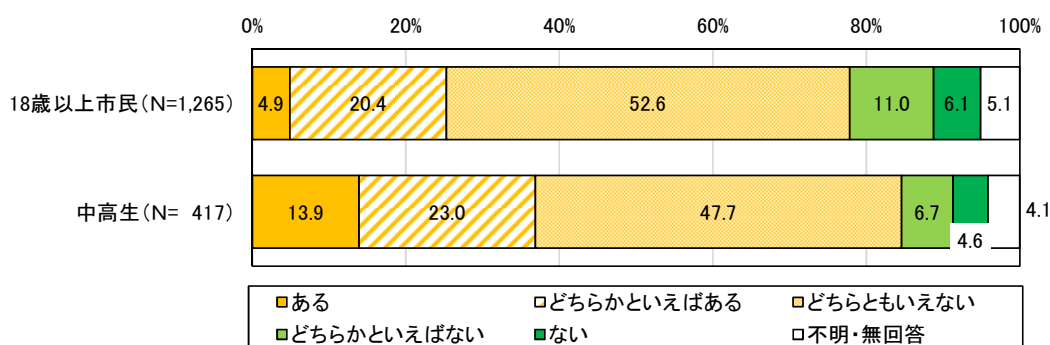
問26 高齢者や障がい者への手助けを心がけているか



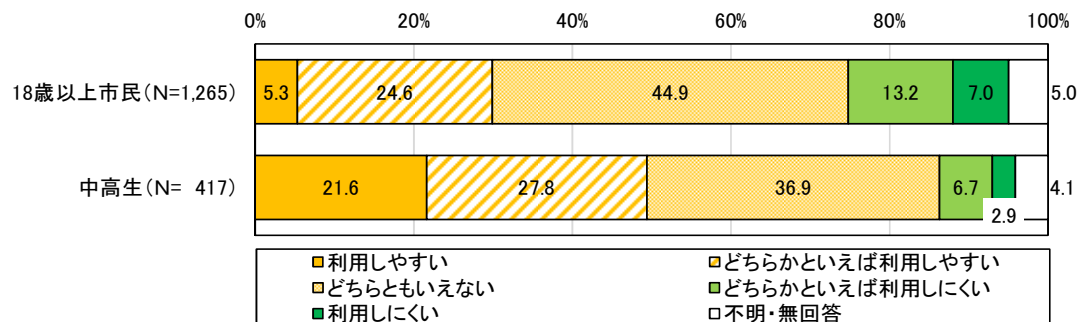
問27 老後も安心して暮らせると思うか



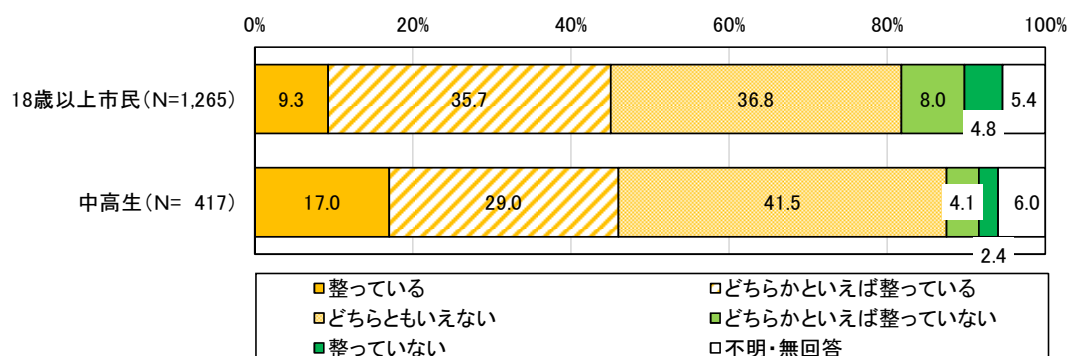
問28 高齢者にとって知識や経験を活かせる場があると思うか



問29 公共施設等が高齢者や障がい者にとって利用しやすいと思うか

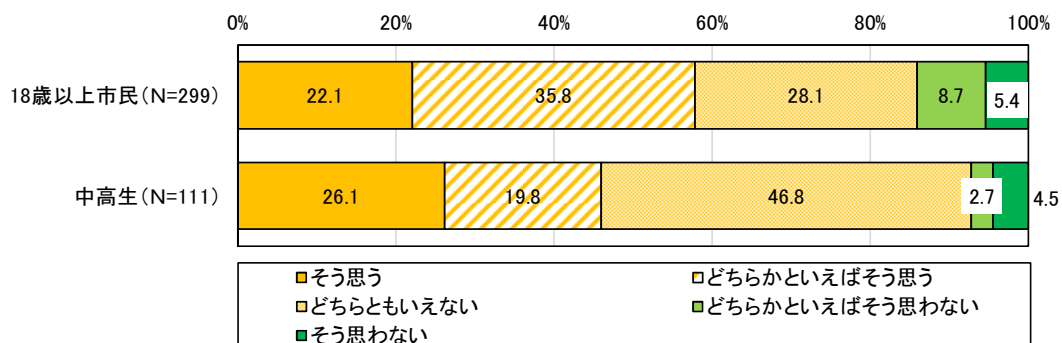


問30 子育てしやすい環境が整っていると思うか



<小学生以下のお子さんをお持ちの方>

問31 まわりに子育ての相談をする人や場所があると思うか



※不明・無回答を除いています。

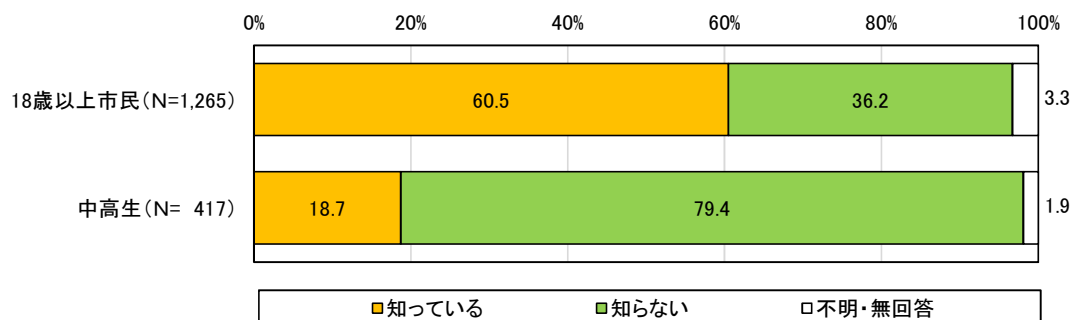


7

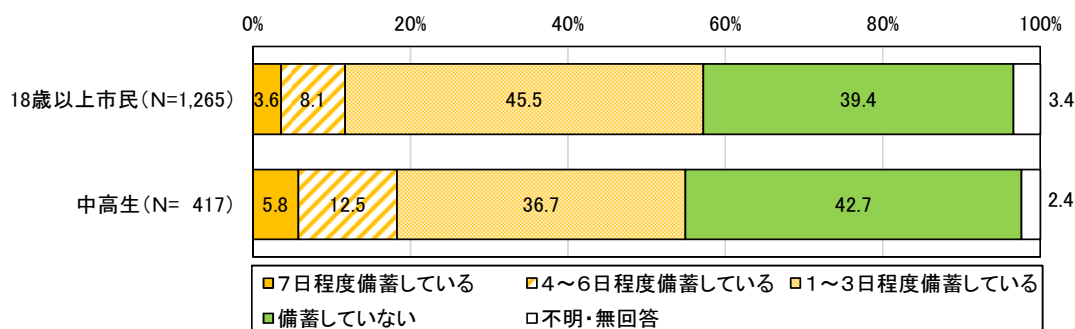
防災・防犯について

新庁舎の建設計画については、中高生よりも18歳以上市民で認知度が高くなっています。

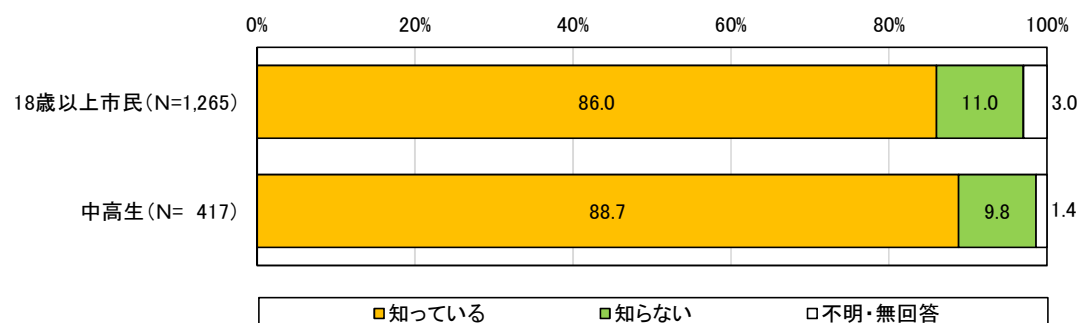
問32 新庁舎を建設する計画があることを知っていますか



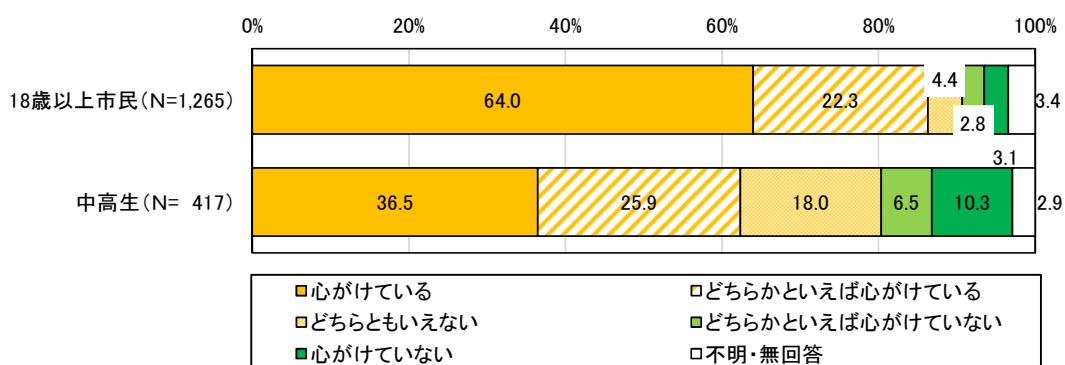
問33 災害用備蓄品として何日分の食料と水を備蓄しているか



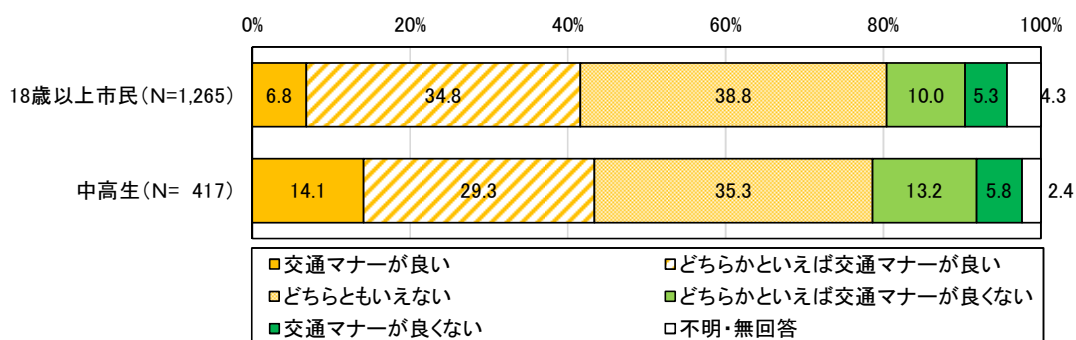
問34 災害時の自分の一次避難所を知っているか



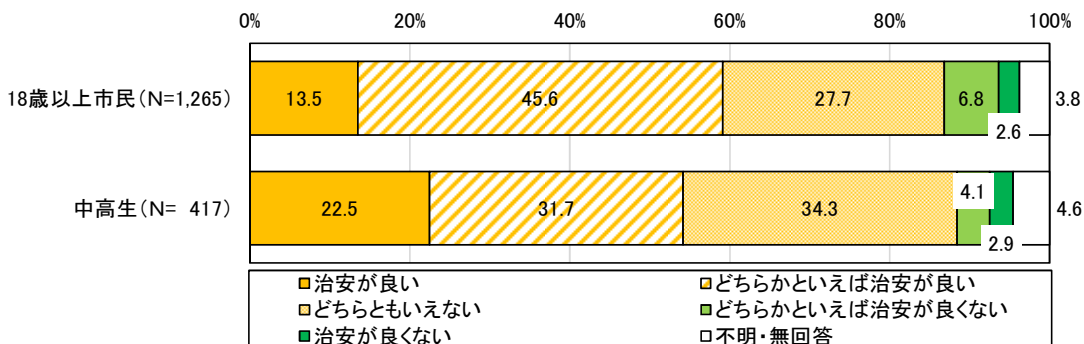
問35 就寝時等に火元の確認をするなど防火に心がけているか



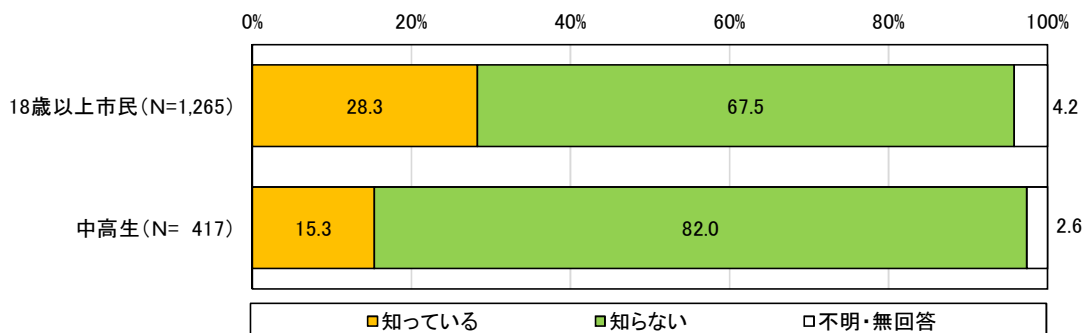
問36 各務原市は交通マナーが良いまちだと思うか



問37 各務原市は治安が良いまちだと思うか



問38 消費者トラブルに巻き込まれた時の相談窓口を知っているか

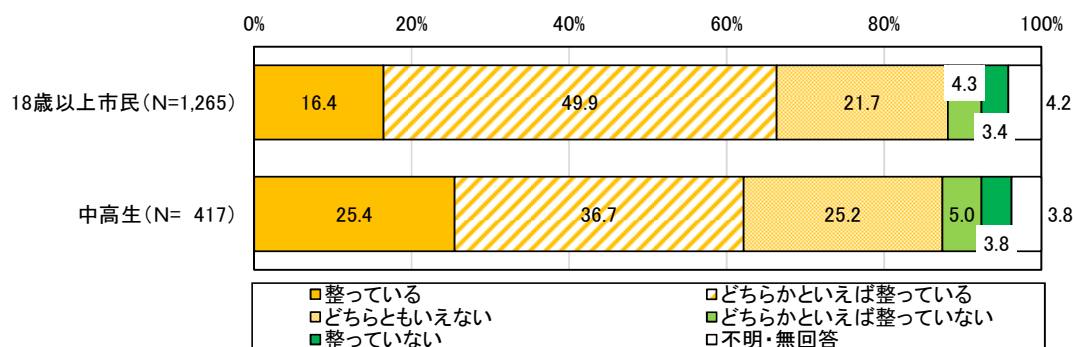


8

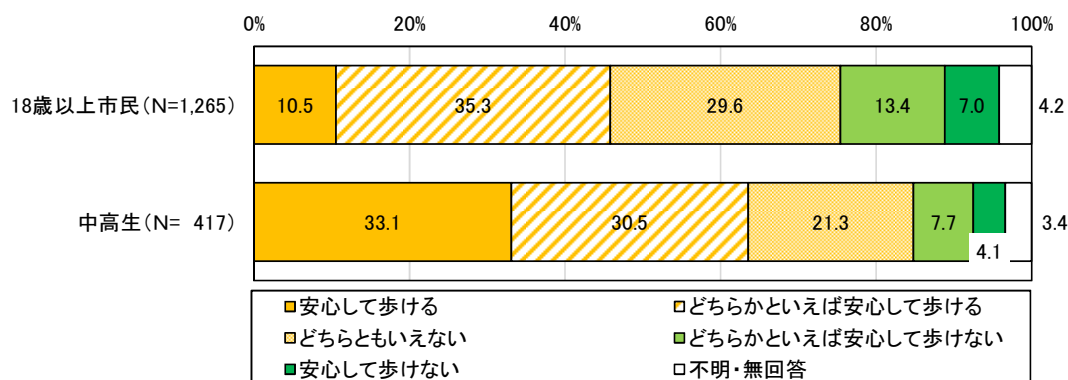
都市基盤整備について

18歳以上市民よりも中高生の方が歩道を安心して歩くことができていると感じています。また、中高生の方がふれあいバスを利用しやすいと感じています。

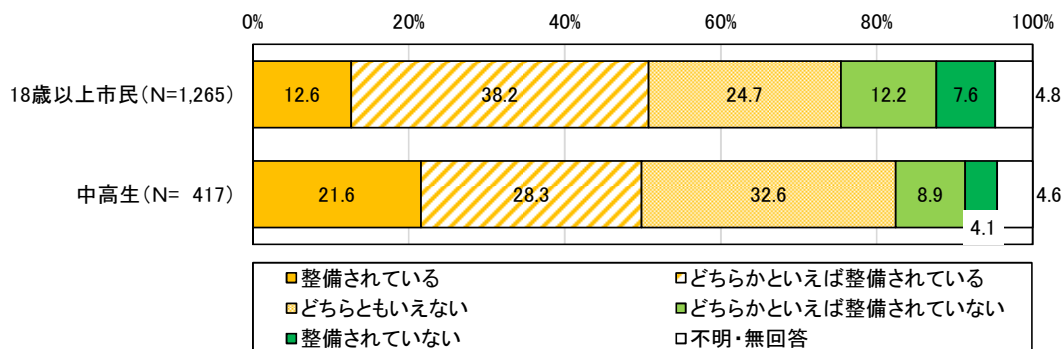
問39 自然と調和した美しいまちなみが整っていると思うか



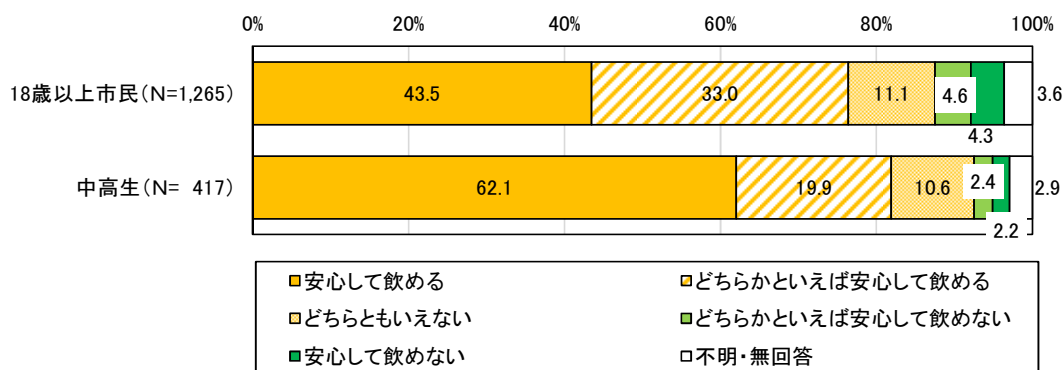
問40 歩道を安心して歩くことができると思うか



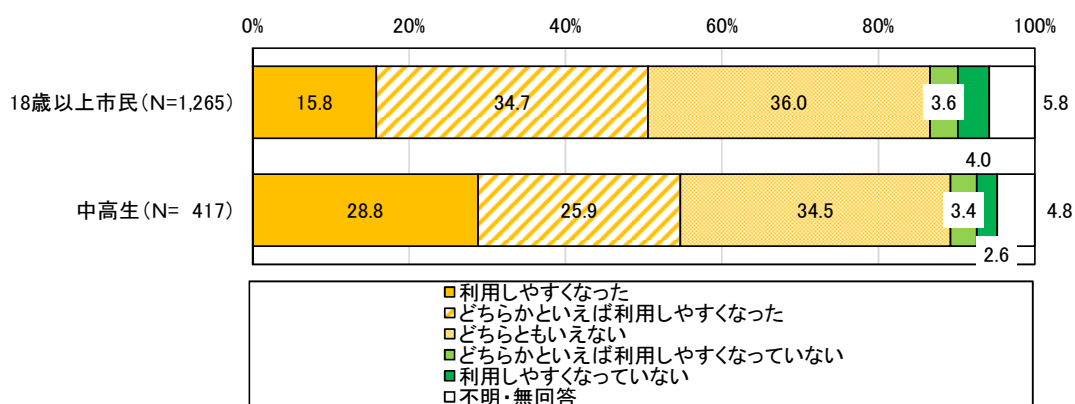
問41 交通アクセスが良く道路網が整備されていると思うか



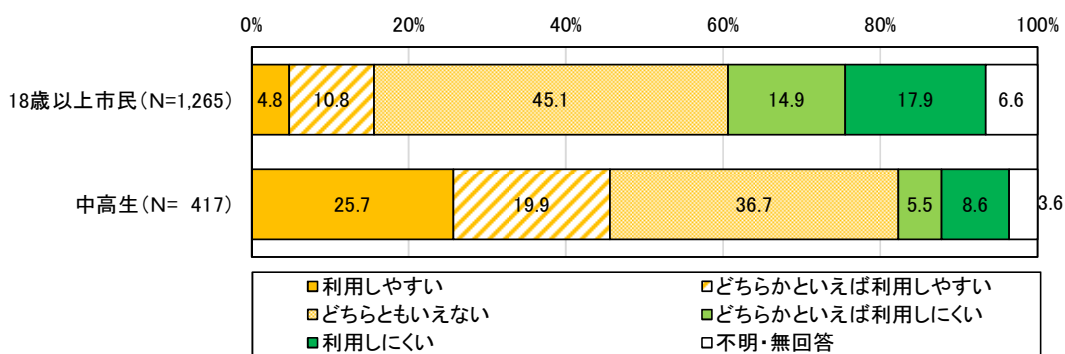
問42 水道水を安心して飲むことができるか



問43 最近整備された公園や道路などが利用しやすくなったと思うか



問44 ふれあいバスを利用しやすいと思うか

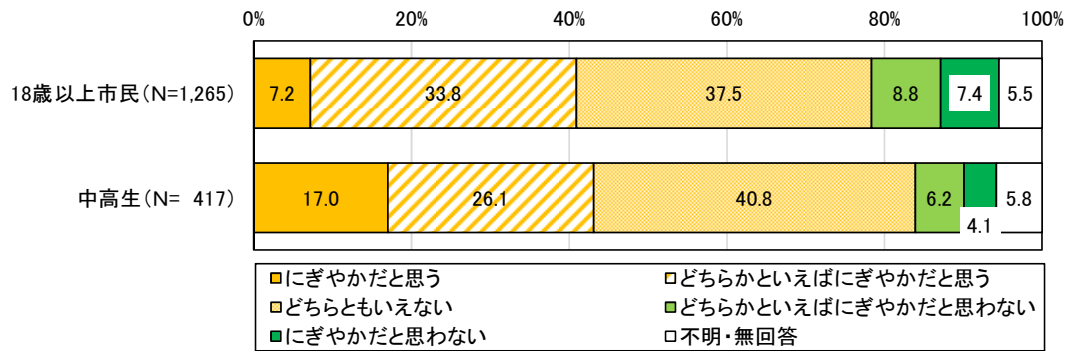


9

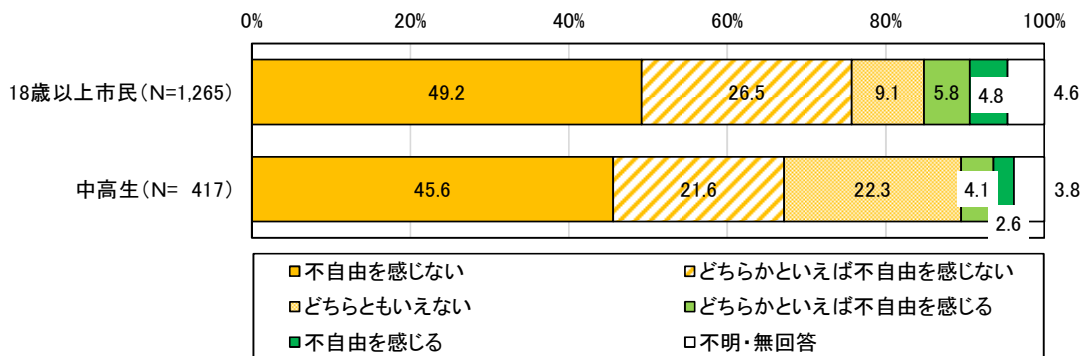
産業について

中高生よりも 18 歳以上市民の方が、意識して地元産（岐阜県産）の農産物を購入しています。

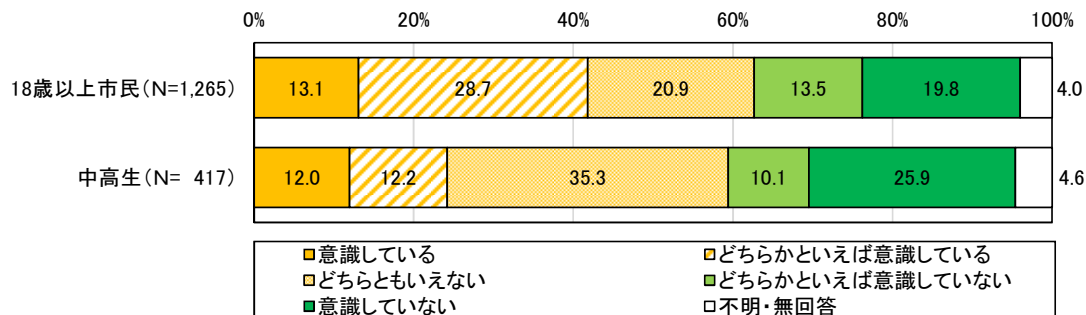
問45 各務原市は活気があるにぎやかなまちだと思うか



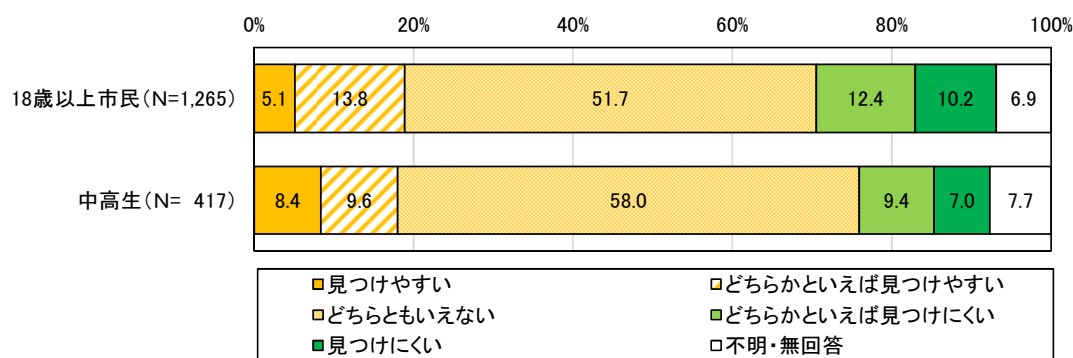
問46 日常的な買い物をする場所に不自由を感じているか



問47 意識して地元産（岐阜県内産）の農産物を購入しているか



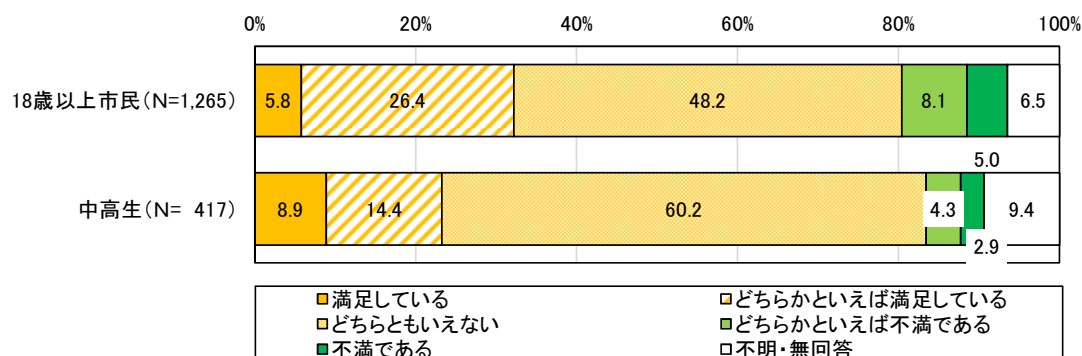
問48 各務原市は市内で仕事を見つけやすいと思うか



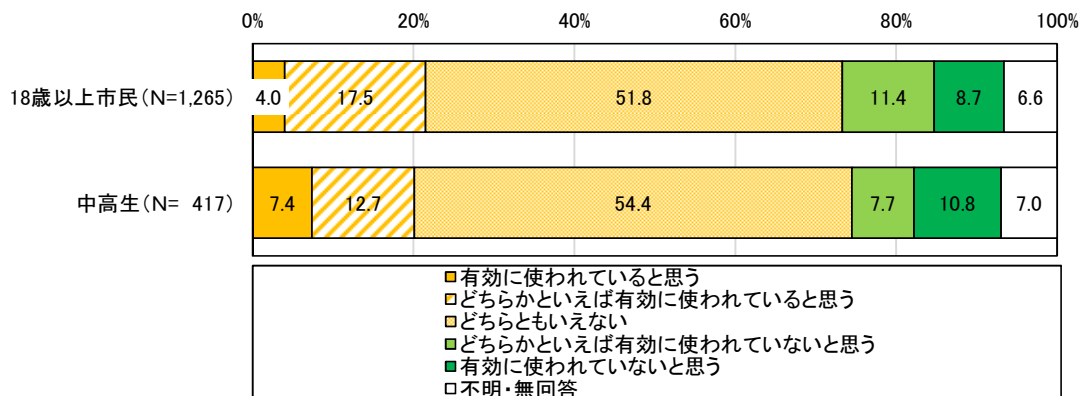
10 行財政について

行財政に関しては、18歳以上市民・中高生に大きな差はありません。

問49 市の行政サービス、行政運営に満足しているか



問50 納めた税金が有効に使われていると思うか



11

各務原市のイメージについて

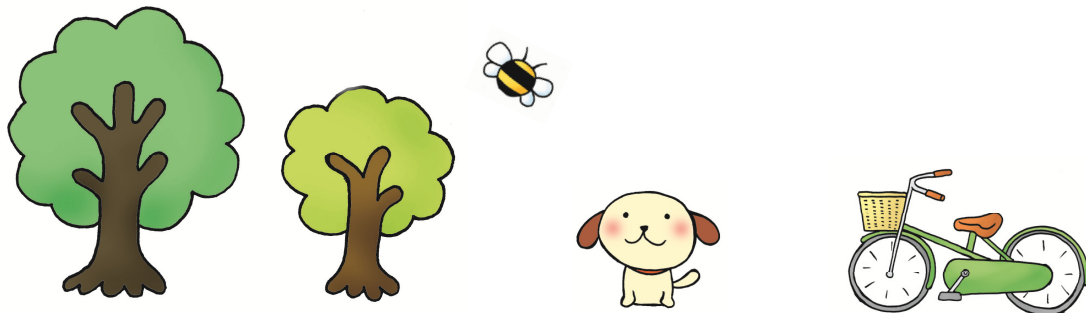
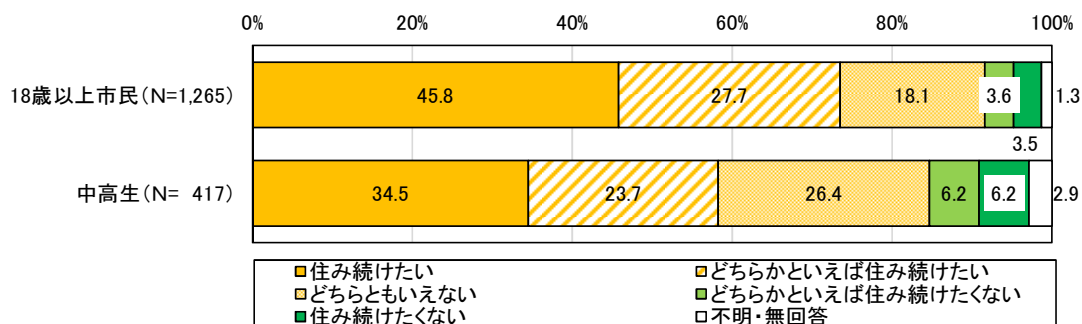
各務原市のイメージとして多かったキーワードは「自然」「航空機」などとなっています。今後の居住意向では、18歳以上市民で約7割、中高生で約6割が各務原市に住み続けたいと回答しています。

問51 各務原市についてどのようなイメージを持っているか

キーワード

- 公園、緑が多い、自然が豊か
- 航空機、自衛隊
- 住みやすいまち、アクセスが良くベッドタウンである
- 災害に強く、安心して暮らせる
- 都会すぎず田舎すぎない
- にんじんやキムチといった特産品がある

問52 これからも各務原市に住み続けたいか

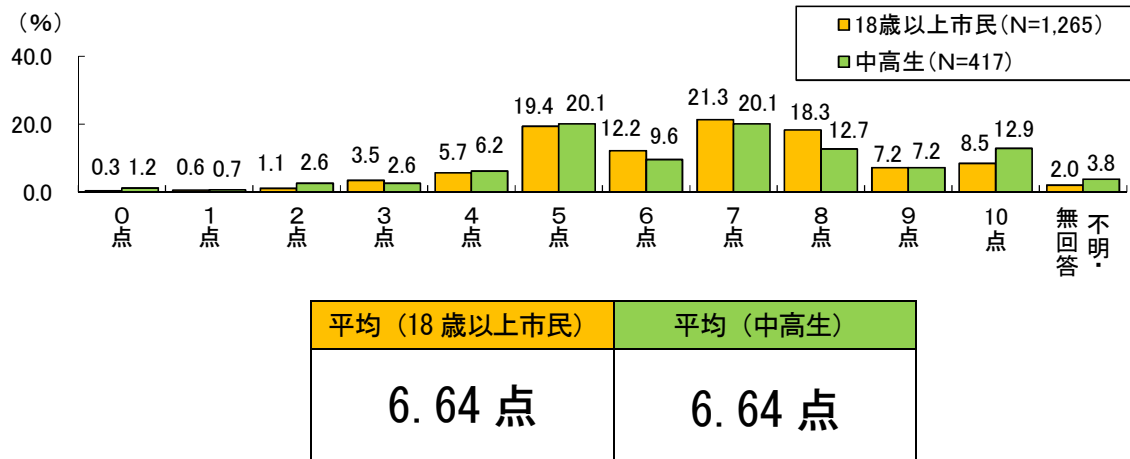


12

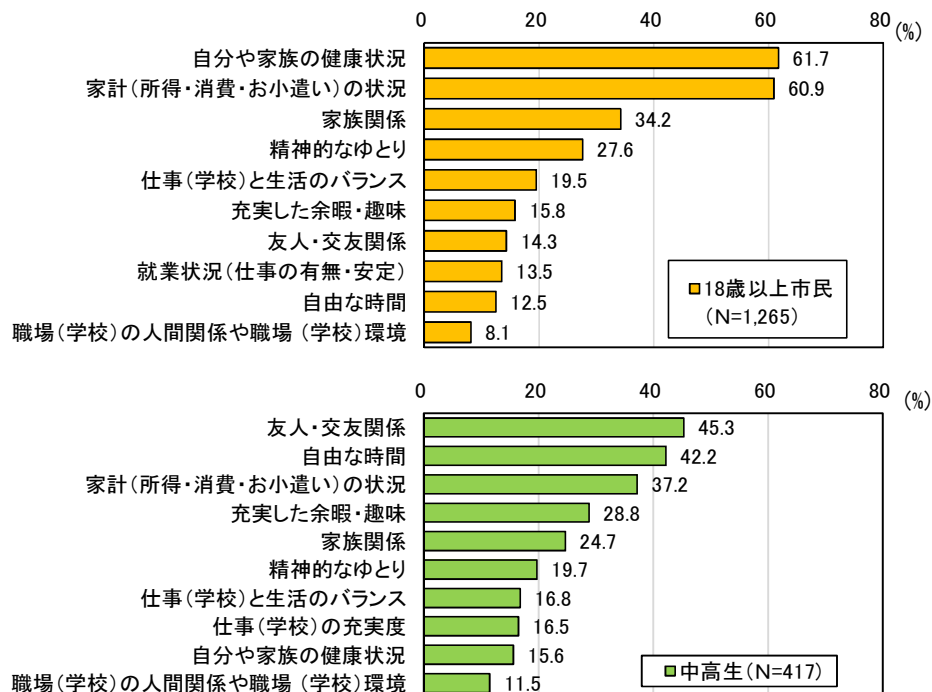
幸せについて

どの程度幸せかを点数であらわすと、18歳以上市民と中高生の平均点は同じく 6.64 点となっています。また、幸せであるために重要だと思うことは、18 歳以上市民では、「自分や家族の健康状態」が、中高生では、「友人・交友関係」がそれぞれ最も高くなっています。

問53 現在、あなたはどの程度幸せか



問54 幸せであるために重要だと思うことは何か (上位 10 位までを抜粋)



平成 28 年度 各務原市 市民意識調査【結果報告書・概要版】

発行年月 平成 28 年 8 月 発行/各務原市

〒504-8555 岐阜県各務原市那加桜町 1 丁目 69 番地

直通電話：058-383-4959